



歴史と文化を知れば見えてくる “京都の魅力再発見、

京の六賢人 ～京の賢人たちと その時代を考える！～

主催：京都商工会議所

京都の歴史をひもとくと、そこには多くの文化人が、それぞれ矜持をもって暮らしていました。人びとが、政治権力に組み敷かれ、流言飛語に惑わされ、武力の蹂躪に恐怖し、周囲が何も見えなくなっても、そこには知性を磨いた“賢人”らが佇んでいたのです。2018年度は、そんな「京の六賢人」の姿とともに、その歴史と京都の景色を探訪します。

| 回次 | 開催日時 | テーマ | 内容 |
|----|----------------------------------|---|--|
| 1 | 4月 8日(日) 15:30～17:30 | 慶滋保胤と『池亭記』の京都 西の京の荒廃と人生の無常！ 風流と自由の境地とは何か？ | 10世紀の文人慶滋保胤は、紀伝道を学び仏を厚く信仰し、藤原道長に戒を受けたことでも知られます。保胤が描いた京の栄枯と風流。隠者文学の祖とされるその思想をたどります。 |
| 2 | 5月13日(日) 15:30～17:30 | 大江匡房と『洛陽田楽記』の時代 田楽、今様など庶民文化の興隆。 文人が見いだした時代とは何か？ | 院政期最大の知識人とされた大江匡房。有職故実の『江家次第』から世俗の事象を描いた『洛陽田楽記』、そして説話集の『江談抄』まで。彼の生きた時代とその博識を探ります。 |
| 3 | 7月 8日(日) 15:30～17:30 | 九条兼実と『玉葉』の時代 鎌倉幕府の勃興と権謀術数渦巻く朝廷。 政道の意味を考える！ | 法然や藤原定家のパトロンだった九条兼実。彼の政治理念は「政を淳素に反す」でした。“平安”の栄華から武力の“鎌倉”へ。転換期のなかで苦闘した九条兼実を考えます。 |
| 4 | 8月 5日(日) 15:30～17:30 | 吉田兼好と『徒然草』の時代 『徒然草』はなぜ書かれたのか？ 吉田兼好の“つれづれ、”を深める！ | 中世南北朝期に“規矩”を貫こうとした吉田兼好。時代変容の最中で、彼がたぐり寄せようとした真実とは何か。一筋縄ではいかない、その思想のタフさを探ります。 |
| 5 | 11月 4日(日) 15:30～17:30 | 山科言継と『言継卿記』の時代 戦乱の世、諸国をめぐる意図とは何か？ 『言継卿記』の謎を探る！ | 山科言継は、戦国時代、後奈良・正親町天皇のもと歌舞音曲を扱う“楽奉行”として諸国を行脚し、朝廷と京都の文化を伝えます。残された膨大な日記を読み解きます。 |
| 6 | 平成31年 3月17日(日) 15:30～17:30 | 石川文山と“詩仙堂、”の京都 詩仙堂の閑雅と文山が残した漢詩。 江戸初期の文人の姿をたどる！ | 豊臣家の滅亡と徳川家の勃興。武人として功を上げながらも文人としての生を選び取る。何も欲せず、栄利も求めない。詩仙堂の密やかな風情とともに石川文山の人生を考えます。 |

※テーマ、内容は変更になる可能性があります

【講師】 やがしわ たつりのり
八柏 龍紀 氏

秋田県生まれ。慶應義塾大学法学部・文学部卒。秋田県立高等学校教諭を経て、都内大手予備校で東大日本史論述演習講師などをつとめる一方で、執筆・講演活動を展開。東京大学全学自由ゼミ、淑徳大学エクステンションセンター講師、また多くの市民講座講師を歴任。著書には『セピアの時代』（大和書房）『戦後史を歩く』（情況出版）『感動！禁止！』（ベスト新書）、近著に『日本人が知らない「天皇と生前退位」』（双葉社）などがある。



【受講料】 各回 2,500円（レジュメ含む）
※ 全6回一括お申込に限り、**お一人様13,000円**の割引価格となります。

【定員】 各回 130名（申込完了順。定員になり次第締め切ります）

【会場】 <第1・4・5回> TAC八重洲校（東京都中央区京橋 1-10-7 KPP 八重洲ビル 4F）
JR「東京駅」中央口より徒歩5分、「日本橋駅」B1出口より徒歩3分、
「京橋駅」6番出口・「宝町駅」A6出口より徒歩4分

<第2・3回> 明治大学 駿河台キャンパス（東京都千代田区神田駿河台 1-1）
JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」もしくは東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩3分、東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」より徒歩5分、都営地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線「神保町駅」より徒歩5分

<第6回> TKP市ヶ谷カンファレンスセンター（東京都新宿区市谷八幡町 8）
JR総武線「市ヶ谷駅」徒歩3分、東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷駅」より徒歩5分、都営地下鉄新宿線「市ヶ谷駅」より徒歩5分

※受講証（開講日の一週間前を目処に送付）にて必ず会場の確認をお願いいたします。

【申込方法】

- ① 受講料を下記振込口座にお振込みください。(振込手数料はご負担ください)
- ② 「受講申込書」に必要事項をご記入の上、FAXもしくは郵送で下記申込先までお送りください。

受講料振込口座 京都銀行 本店営業部 普通預金 4085210「京都商工会議所」

【注意事項】

- (1) ①受講料のお振込み②受講申込書のご提出をもってお申込み完了となります。
 ①・②の手続きがお済みでない場合は「申込完了」となりませんのでご注意ください。
 「受講証」は開講日1週間前を目処にお送り致しますので、当日は必ずお持ちください。
- (2) 講演会開催週の水曜日までにお振込みがない場合は、当日の受講ができませんのでご注意ください。
 【例】4月8日(日)開催→4月4日(水)まで。事務局から未入金者へ確認のための個別連絡はいたしませんので、予めご了承ください。ご不明な場合はお問い合わせください。
- (3) 既に納入いただきました受講料は、定員を超えてご参加いただけない場合や講演会中止の他は返金致しかねますのでご了承ください。
- (4) 原則として申込完了後の本講演会の**キャンセル・日程変更**は受け付けておりません。代理受講は可能です。ご欠席の場合は資料を後日送付致します。
- (5) 都合により、会場、日程、講師、タイトル、内容の変更がある場合がございます。

【お申込・お問合せ先】京都商工会議所 会員部 京都検定講演会係

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]
 TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail:kyotokentei@kyo.or.jp
<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

FAX : 075-222-2612

平成30年度 京都検定講演会[東京開催]
『京の六賢人』受講申込書

| | | |
|--|-------------|--|
| 【氏名】 | ふりがな 漢 字 | [受講料振込] 銀行/信金 支店より (月 日 _____ 円 振込完了) |
| 【希望講座】 ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください | | |
| <input type="checkbox"/> Kシリーズ1 (4/ 8) 慶滋保胤と『池亭記』の京都 <input type="checkbox"/> Kシリーズ2 (5/13) 大江匡房と『洛陽田楽記』の時代 <input type="checkbox"/> Kシリーズ3 (7/ 8) 九条兼実と『玉葉』の時代 <input type="checkbox"/> Kシリーズ4 (8/ 5) 吉田兼好と『徒然草』の時代 <input type="checkbox"/> Kシリーズ5 (11/4) 山科言継と『言継卿記』の時代 <input type="checkbox"/> Kシリーズ6 (3/17) 石川丈山と『詩仙堂』の京都 | | ◆1回毎のお申込 一人様 2,500円 ◆全6回一括お申込 一人様 13,000円 |
| <input type="checkbox"/> 2,500円×計 _____ 回受講 合計金額 _____ 円 / <input type="checkbox"/> 全6回一括お申込 13,000円 講演会開催週の水曜日までにお振込みがない場合は、当日の受講ができませんのでご注意ください。 (全6回一括お申込みの場合は、初回開催週の水曜日までにお振込みください) | | |
| 【現住所(お住まい)】 〒 _____ | | |
| TEL _____ | | FAX _____ |
| 【緊急連絡先】(臨時休講・会場変更など緊急の場合にご連絡致します) | | |
| TEL _____ | | _____ |
| メール _____ | | |

※ご記入頂きました個人情報、京都商工会議所の京都検定・関連事業・講演会の管理・運営のため、本所の各種連絡・情報提供に利用させて頂くほか、講師に参加者名簿(氏名のみ)として提供する場合がございます。